

# 行進歌

古一忠男 作

<sup>びわん</sup>尾湾をながめる<sup>しろやま</sup>城山は  
春らんまんと咲きかおる  
若きつわもの力持て  
<sup>うみなみかぜ</sup>海波風と戦わん  
駒を北に進む時  
<sup>とうちゆうけんじ</sup>東 中健児いき高し

尾湾は清く澄みきって  
<sup>はくうん</sup>白雲うつして<sup>ゆうきゆう</sup>悠久に  
流るる水に城山の  
理想の船で漕ぎいでん  
若き血潮は高鳴る  
我らの力今にみよ

# 試合を前に

東中強しといくたびか  
ほまれにはゆる わが選手  
見よや選手の若きまゆ  
たかなる腕のたくましき

<sup>せんうん</sup>戦雲ひくく さまよいて  
ここ<sup>げんとう</sup>原頭に風さわぐ  
ひごろ きたえし その力  
示すは今ぞわが選手

フレフレフレ東中  
フレフレフレ東中

# 凱旋歌

作詞 石田 勉 作曲 松岡 清

<sup>かんふう</sup>寒風すさぶ 雪の峰  
<sup>どとう</sup>怒涛狂う 海洋に  
比すべき<sup>れんま</sup>錬磨の腕冴えて  
今高々と優勝の旗を<sup>かか</sup>掲げし ますらおよ